

砂防堰堤の役割と重要性を伝授！

たいのはた
～神戸市立多井畑小学校 出前講座～

～六甲砂防事務所～

たいのはた
神戸市立多井畑小学校4年生の皆さんに、六甲砂防事務所の事業概要や六甲山地で発生した土砂災害の歴史、その対策について出前講座を行いました。

また、砂防堰堤が「ある場合」と「ない場合」では街の被害がどうなるのかを、土石流模型実験装置を使って実演し、土砂災害の恐ろしさや砂防事業の重要性について学んでもらいました。

概要

日 時：令和6年9月19日（木） 13：35～15：05

場 所：たいのはた
神戸市立多井畑小学校

参加人数：41名

実施内容：◆六甲山地における土砂災害と対策（講座） ◆土砂災害の映像
◆土石流模型実験 ◆風化した花こう岩体験

六甲山地における土砂災害と対策



風化した花こう岩のもろさを体験



質問タイムでは、時間内では収まらないほど、たくさんの児童の手が上がりました。

土石流の模型を使った実験



砂防堰堤はどういった場所に作るの？



六甲砂防事務所のHPでは、事業の詳細や、過去の災害に関する記録等を掲載しています。

詳しくは右のQRコードよりHPをご覧ください。



質問タイムでは「砂防堰堤から土砂があふれ出ることはありますか？」「地震や土石流などを体験出来る場所がありますか？」「たまった土砂を撤去した後はどこに持っていくの？」など、たくさんの質問があり、大変興味を持っていただけました。

また、講義の最後には生徒を代表して「昭和13年の阪神大水害では被害が多かったけど、近年の被害が少ないのは砂防堰堤のおかげだということがわかりました。」と感想をいただきました。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15 TEL：078-851-0535

六甲砂防事務所ホームページ <https://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/>

